

平成29年度分

小学生（低学年）向き

ぼくはイスです

長 新太／さく 亜紀書房

ふだんは人に腰かけられているイスが、いろいろなものに腰かけてみようと旅に出ます。途中、どろどろにんげんに追いかけられたイスの運命は……。川や魚、山のてっぺんに腰かけてみようとすするイスの冒険が、ユーモアたっぷりに描かれています。

やさいの花

埴 沙菰／写真 嶋田 泰子／文 ポプラ社

赤いニンジンが白い花を咲かせることを知っていますか。なかなか見ることはありませんが、やさいも野の草花と同じように花をつけます。花屋さんには売っていない、さまざまなやさいの花の写真を、親子で楽しんでみてはいかがでしょうか。

人形の家にすんでいたネズミ一家のおはなし

マイケル・ポンド／文 エミリー・サットン／絵 早川 敦子／訳 徳間書店

ネズミのペックさん一家は、大きなお屋敷にある立派な人形の家で幸せに暮らしていました。ところがある日、子ネズミたちが家をめちゃくちゃにしてしまい、一家は住むところがなくなってしまいます。あの素敵な家にはもう戻れないのでしょうか？ 緻密に描きこまれた絵が美しい絵本です。

小学生（中学年）向き

さてさて、きょうのおはなしは…

瀬田 貞二／再話・訳 野見山 響子／画 福音館書店

平成28年に生誕100年を迎えた児童文学作家・瀬田貞二さんによって再話された昔話集です。「花さかじい」や「三びきの子ぶた」など国内外の昔話が28話収められています。一話が短いので、毎晩一話ずつ、眠る前のひと時に楽しむのもいいですね。

くらべた・しらべた ひみつのゴキブリ図鑑

盛口 満／絵・文 岩崎書店

皆さんはゴキブリのことをどのくらい知っていますか。どうして人に向かって飛んでくるのでしょうか。1匹いると100匹いるって本当でしょうか。ゴキブリの一生や体のつくり、天敵や世界のゴキブリなど、知っているようで知らなかったゴキブリの真実がわかるイラスト図鑑です。

世界一の三人きょうだい

グードルン・メプス／作 はたさわ ゆうこ／訳 山西 ゲンイチ／絵 徳間書店

小学3年生の女の子マキシは、まだ小さい弟といっしょに大学生のお兄ちゃんのアパートで1週間暮らすことになりました。きょうだい3人で生活するうちにそれぞれが少しずつ成長していきます。仲良し3人きょうだいの姿に心があたたかくなる、ほのぼのした物語です

小学生（高学年）向き

義足でかがやく

城島 充／著 講談社

この本には、義足をつけながら陸上競技やサッカー、水泳などを続け、夢に向かって挑戦する子どもたちが紹介されています。子どもたちが義足をハンディキャップではなく、自分の個性として前向きにとらえる姿や、子どもたちの挑戦を支える人たちのひたむきな姿に心打たれます。

きかせたがりやの魔女

岡田 淳／作 はた こうしろう／絵 偕成社

7月のある日、小学5年生の「ぼく」は学校の階段の踊り場で魔女と出会い、小部屋の中で話を聞くことになりました。その後も魔女は何度か現れ、そのたびに、学校を舞台にした不思議な話を「ぼく」に語って聞かせます。あなたも、きかせたがりやの魔女の話に耳を傾けてみませんか。

いそっぷ詩（うた）

谷川 俊太郎／詩 広瀬 弦／絵 小学館

「北風と太陽」などで有名な『いそっぷ寓話集』から30編を谷川俊太郎さんが選び、アレンジして詩に作り変えました。テンポの良い文章と思いがけない結末が気になって、どんどん読み進めてしまいます。広瀬弦さんの生き生きとした絵も魅力的な1冊です。

中学生向き

スピニー通りの秘密の絵

L.M.フィッツジェラルド／著 千葉 茂樹／訳 あすなる書房

「卵の下を探すんだ」という遺言を残して祖父が亡くなり、13歳の少女テオは、母親とふたりで残されました。祖父が何十年も隠し持っていた絵を見つけたテオは、友人のボーディと絵の秘密を探りはじめます。テオのたくましさやまっすぐに真実を追い求める姿に清々しさを感じます。

フラダン

古内 一絵／作 小峰書店

男子がフラダンスなんて絶対にありえない！ そう思いながらも「フラ愛好会」に入部させられた高校生の穰（ゆたか）。他の部員とともに練習に励むうちに、おたがいの過去や悩みを知ります。仲間を思いやり、それぞれの思いを抱きながら、フラガールズ甲子園出場をめざします。

手をつなごうよ

松居 友／著 彩流社

フィリピンのミンダナオ島では長く紛争状態が続き、貧困や社会不安のために子どもたちからは笑顔が消えていました。現地をおとずれた松居さんはその様子に心を痛め、読み語りから始めて、ミンダナオ子ども図書館を作りました。これは子どもたちの笑顔を取り戻すための活動の記録です。